



## 平成26年10月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成26年3月7日

上場会社名 株式会社カナモト 上場取引所 東 札  
 コード番号 9678 URL http://www.kanamoto.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 金本 寛中  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員経理部長 (氏名) 卯辰 伸人 TEL 011(209)1600  
 四半期報告書提出予定日 平成26年3月14日 配当支払開始予定日 ー  
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無  
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成26年10月期第1四半期の連結業績（平成25年11月1日～平成26年1月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年10月期第1四半期	33,148	15.5	5,651	45.6	5,684	47.5	3,346	55.6
25年10月期第1四半期	28,687	37.2	3,881	67.5	3,852	77.0	2,151	84.5

(注) 包括利益 26年10月期第1四半期 3,715百万円 (34.5%) 25年10月期第1四半期 2,762百万円 (120.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年10月期第1四半期	92.86	—
25年10月期第1四半期	65.52	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年10月期第1四半期	176,484	59,538	32.7
25年10月期	169,250	56,192	32.2

(参考) 自己資本 26年10月期第1四半期 57,671百万円 25年10月期 54,549百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年10月期	—	10.00	—	10.00	20.00
26年10月期	—	—	—	—	—
26年10月期（予想）	—	15.00	—	15.00	30.00

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

2. 平成26年10月期第2四半期末配当金（予想）の内訳 普通配当 10円00銭 記念配当 5円00銭  
 平成26年10月期期末配当金（予想）の内訳 普通配当 10円00銭 記念配当 5円00銭

### 3. 平成26年10月期の連結業績予想（平成25年11月1日～平成26年10月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	59,600	8.9	7,390	9.5	7,030	4.7	3,820	2.8	105.99
通期	117,500	6.0	12,530	10.0	12,090	9.2	6,050	4.1	167.87

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無  
新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年10月期 1 Q	36,092,241株	25年10月期	36,092,241株
② 期末自己株式数	26年10月期 1 Q	52,633株	25年10月期	50,041株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年10月期 1 Q	36,040,454株	25年10月期 1 Q	32,831,786株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

将来に関する記述等についてのご注意

上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の経済環境予想等に基づいて作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）P. 3「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

[経営環境 (2013 (平成25) 年11月～2014 (平成26) 年1月) ]

当第1四半期連結累計期間のわが国経済は、積極的な金融財政政策の効果が实体经济に波及しはじめ、円安基調の定着や株価の上昇などと相まって、企業収益の改善や個人消費の持ち直しなどが広がり、景気は穏やかな回復基調で推移いたしました。

[第1四半期の連結業績 (2013 (平成25) 年11月～2014 (平成26) 年1月) ]

当社グループが関連する建設業界におきましては、震災復興に伴う補正予算等の効果もあり政府建設投資は底堅く推移しており、さらに民間建設投資も好調な企業収益に支えられ穏やかな回復傾向が見られました。ただ一方で技術者・技能労働者不足による入札不調や原材料価格の高止まり等が顕在化するなど、建設動向は依然として不透明な状態が続きました。

このような状況のもと、当社グループは引き続き総力を挙げ復興関連工事への資源の集中や資産の効率稼働を推進する一方で、グループ企業との連携強化、現行業務プロセスの分析と改善等を通じ企業体質の強化と財務基盤の改善に努めました。また、本年11月からスタートする新・中長期経営計画につきましては、今後の市場動向を踏まえて、事業戦略、地域戦略等の策定を鋭意進めております。

当第1四半期の連結売上高は331億48百万円（前年同期比15.5%増）となりました。利益面につきましては、営業利益は56億51百万円（同45.6%増）、経常利益は56億84百万円（同47.5%増）、また、四半期純利益は33億46百万円（同55.6%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

#### <建設関連事業>

当社の主力事業である建設関連事業におきましては、震災復興事業の本格化に加え、15ヶ月予算の執行、増税前の駆け込み需要や集中豪雨による激甚災害現場等も加わり、建設機械のレンタル需要は高水準で推移しました。

また、全国各地のインフラ老朽化対策工事や防災・減災関連工事も引き続き堅調であったことから、全地区で前年同期を上回る結果となりました。

なお、海外向け中古建機販売につきましては、適正な資産構成の維持のため、計画的に資産売却を進めたこともあり、前年同期比44.2%増となりました。

以上の結果、建設関連事業の当第1四半期連結会計期間の売上高は313億30百万円（前年同期比15.7%増）、営業利益は55億39百万円（同45.9%増）となりました。

#### <その他の事業>

北海道で展開する鉄鋼製品販売事業については、震災復興現場向けや港湾護岸関連向けの販売が好調だったこともあり売上高は前年同期比12.0%増でありました。また、情報通信関連その他事業ではパソコンのレンタル期間の延長やOSの切り替えによる新規需要が堅調であったこと、また人材派遣事業も順調に推移したことから同14.2%増でありました。

以上の結果、その他の事業の当第1四半期連結会計期間の売上高は18億17百万円（前年同期比12.3%増）、営業利益は35百万円（同104.1%増）となりました。

[特記すべき事業展開と拠点新設・閉鎖の状況]

当第1四半期連結会計期間における拠点の新設や閉鎖はありませんでした。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末の総資産は1,764億84百万円となり、前連結会計年度末から72億34百万円の増加となりました。これは主に「レンタル用資産」が64億99百万円増加したことによるものであります。

負債合計は1,169億46百万円となり、前連結会計年度末から38億88百万円の増加となりました。これは主に「レンタル用資産」の増加に伴い「未払金」15億47百万円、「長期未払金」48億93百万円が増加した一方、「1年内返済予定の長期借入金」及び「長期借入金」を合わせて28億45百万円減少したことによるものであります。

純資産合計は595億38百万円となり、前連結会計年度末から33億45百万円の増加となりました。これは主に当第1四半期当期純利益を33億46百万円計上したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成25年12月11日に「平成25年10月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」で開示しました業績予想からの変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年10月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年1月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	32,627,458	30,864,309
受取手形及び売掛金	27,731,488	29,259,076
有価証券	350,000	350,000
商品及び製品	642,805	725,417
未成工事支出金	20,081	43,410
原材料及び貯蔵品	201,740	206,565
建設機材	3,954,840	4,351,781
未収還付法人税等	29,255	24,342
未収消費税等	8,313	35,946
繰延税金資産	983,057	680,806
その他	754,987	1,044,447
貸倒引当金	△335,792	△321,603
流動資産合計	66,968,236	67,264,500
固定資産		
有形固定資産		
レンタル用資産	131,975,682	141,379,461
減価償却累計額	△75,075,764	△77,980,222
レンタル用資産(純額)	56,899,918	63,399,238
建物及び構築物	22,843,038	22,935,075
減価償却累計額	△15,140,640	△15,291,850
建物及び構築物(純額)	7,702,397	7,643,224
機械装置及び運搬具	5,480,758	5,486,430
減価償却累計額	△4,861,608	△4,861,339
機械装置及び運搬具(純額)	619,149	625,091
土地	29,798,341	29,862,468
その他	1,315,544	1,479,860
減価償却累計額	△1,012,516	△1,026,384
その他(純額)	303,028	453,475
有形固定資産合計	95,322,835	101,983,498
無形固定資産		
のれん	19,894	11,008
その他	250,882	284,433
無形固定資産合計	270,777	295,442
投資その他の資産		
投資有価証券	5,256,183	5,566,044
繰延税金資産	147,708	152,064
その他	1,894,365	1,825,275
貸倒引当金	△541,221	△533,875
投資損失引当金	△67,985	△67,985
投資その他の資産合計	6,689,049	6,941,524
固定資産合計	102,282,662	109,220,465
資産合計	169,250,899	176,484,966

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年10月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年1月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	21,293,370	23,138,363
短期借入金	591,774	638,116
1年内返済予定の長期借入金	12,179,620	11,597,693
リース債務	1,085,477	1,040,756
未払法人税等	3,533,247	1,935,949
賞与引当金	823,580	394,823
厚生年金基金脱退損失引当金	200,001	200,001
未払金	12,728,761	14,276,270
その他	1,983,706	2,154,135
流動負債合計	54,419,541	55,376,110
固定負債		
長期借入金	26,288,975	24,025,896
リース債務	2,662,783	2,882,019
退職給付引当金	7,896	10,040
長期未払金	29,329,772	34,223,081
資産除去債務	210,132	222,333
その他	138,957	206,945
固定負債合計	58,638,518	61,570,316
負債合計	113,058,060	116,946,426
純資産の部		
株主資本		
資本金	13,652,938	13,652,938
資本剰余金	14,916,981	14,916,981
利益剰余金	24,462,016	27,448,169
自己株式	△48,497	△55,364
株主資本合計	52,983,438	55,962,724
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,567,744	1,735,795
為替換算調整勘定	△1,706	△27,195
その他の包括利益累計額合計	1,566,038	1,708,600
少数株主持分	1,643,362	1,867,214
純資産合計	56,192,839	59,538,539
負債純資産合計	169,250,899	176,484,966

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年11月1日 至平成25年1月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年11月1日 至平成26年1月31日)
売上高	28,687,949	33,148,257
売上原価	19,304,549	21,772,259
売上総利益	9,383,399	11,375,997
販売費及び一般管理費	5,502,048	5,724,480
営業利益	3,881,350	5,651,517
営業外収益		
受取利息	1,968	866
受取配当金	16,336	22,675
受取保険金	23,859	25,463
受取賃貸料	10,704	13,687
受取報奨金	1,022	19,107
負ののれん償却額	14,880	—
為替差益	102,011	111,998
貸倒引当金戻入額	7,901	29,990
その他	49,179	47,319
営業外収益合計	227,864	271,109
営業外費用		
支払利息	213,222	172,179
手形売却損	11,885	10,967
その他	31,297	55,167
営業外費用合計	256,405	238,314
経常利益	3,852,809	5,684,312
特別利益		
固定資産売却益	1,809	19,543
補助金収入	22,262	274
その他	59	59
特別利益合計	24,131	19,876
特別損失		
固定資産除売却損	8,916	6,042
特別損失合計	8,916	6,042
税金等調整前四半期純利益	3,868,024	5,698,146
法人税、住民税及び事業税	1,385,866	1,850,394
法人税等調整額	160,298	274,241
法人税等合計	1,546,164	2,124,635
少数株主損益調整前四半期純利益	2,321,860	3,573,511
少数株主利益	170,851	226,935
四半期純利益	2,151,008	3,346,575



(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年11月1日 至平成25年1月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年11月1日 至平成26年1月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	2,321,860	3,573,511
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	353,238	167,973
為替換算調整勘定	87,701	△25,488
その他の包括利益合計	440,939	142,484
四半期包括利益	2,762,799	3,715,995
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,573,939	3,489,136
少数株主に係る四半期包括利益	188,860	226,858

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## I 前第1四半期連結累計期間(自平成24年11月1日至平成25年1月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント	その他(注)	合計
	建設関連		
売上高			
外部顧客への売上高	27,069,618	1,618,330	28,687,949
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	27,069,618	1,618,330	28,687,949
セグメント利益	3,796,855	17,168	3,814,023

(注)「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、鉄鋼関連事業、情報通信関連事業及びその他事業を含んでおります。

## 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	3,796,855
「その他」の区分の利益	17,168
その他の調整額	67,327
四半期連結損益計算書の営業利益	3,881,350

## II 当第1四半期連結累計期間(自平成25年11月1日至平成26年1月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント	その他(注)	合計
	建設関連		
売上高			
外部顧客への売上高	31,330,718	1,817,538	33,148,257
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	31,330,718	1,817,538	33,148,257
セグメント利益	5,539,121	35,042	5,574,164

(注)「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、鉄鋼関連事業、情報通信関連事業及びその他事業を含んでおります。

## 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	5,539,121
「その他」の区分の利益	35,042
その他の調整額	77,353
四半期連結損益計算書の営業利益	5,651,517